

# 花の苑タイムズ

## 桜花の春が到来!

恒例の桜見を実施(日高病院内)

長い冬が終わり、待ちに待った桜花の春が到来しました。高崎花の苑では、毎年この時期、関係グループでもある近隣の日高病院敷地内にあるソメイヨシノの桜見を実施してきました。今年は、例年になく荒れた季節となり、各ユニットでは満開時の出掛けるタイミングを図るのが難しく、参加者も昨年と比べ限られてしまいました。

しかし、百花繚乱の春はこれからが本番。さまざまな花が咲き誇る時季です。施設内の草木をはじめ、地域・近隣の草花や花の名所等の花ツアーなどを計画したいと思えます。



平成29年 4月10日発行  
第31号  
〒370-0002  
高崎市日高町433-1  
TEL:027-329-7211  
社会福祉法人健生会  
特別養護老人ホーム  
高崎花の苑広報委員会

## 第六回 運営推進会議開く

(平成二十八年度)

平成二十八年度の最後となる第六回運営推進会議が三月二十四日、高崎花の苑において開かれました。

ここでは、三月二十一日付けで就任した加藤施設長から、今後に向け、

高崎花の苑の運営基本方針の確認とともに、運営推進委員皆様への就任挨拶を行いました。

委員会ではそのほか報告、意見交換を行なった後、開館した三号館の内見学を行いました。

## 「施設内花スケッチ」



## ポランティアグループ紹介

新高尾地区ボランティアの会(阿部裕江会長)は平成二年に結成され、地域の高齢者支援を幅広く広げてきました。構成メンバーは約六十人で、主な取り組みは、地域内の同居高齢者宅へのお弁当の配食、いきいきサロン等での蘭を利用したコ



サーージュづくりの他、老人福祉施設への慰問訪問等々です。

このうち、福祉施設慰問訪問では、高崎花の苑開設以来、年に四、五回訪問を頂いており、新舞踊やフラダンスを披露してもらっています。(写真は四月十日実施の交流イベントの様相)

その他、ボランティアの皆さまがいきいきサロンなどで作ったコサージュを、地元新高尾小学校六年生に卒業記念として毎年贈呈し、大変喜ばれています。

## 季節折々の歌

(シヨートステイ 須永 清様)

●宴会の 段取り付けて 桜山 広げるシート 風に煽られ

●花衣 久し振りに 袖通す 思いは遠く あの日の夢に

●温泉に 他県ナンバー 初めてと いい所だね 世辞を言うなり

(秀峰)

## 「ユニットたより」

### 「マル秘レシピ」

ショートステイご利用者・S様からの提案で、A・Sユニットでは『どら焼き作り』に挑戦しました。ご高齢の利用者様には根強い人気のおやつです。

今回、料理上手な女性職員のマル秘レシピにより、隠し味にマヨネーズをちよっぴり加えることで、ふんわりとした生地を作ることができ、大変に好評でした。利用者様たちが腕まくりをして、



ホットプレートで生地を大変上手に焼いてくださり、楽しい時間を過ごせました。

出来上がった焼きたての生地にあんこを挟み、完成したどら焼き。そのお味は格別だったようです。おやつを作る過程にも参加していただくことで、達成感も味合せ、美味しさもひとしおだったと思います。

経験豊富な利用者様からも出来ればレシピを教えてくださいと、今後いろいろなメニューに挑戦できたらと思います。(A・Sユニット S)

### 「お手伝いに感謝」

先日、共同生活室で職員がタオルを畳もうとしたり、山田徳蔵様が「それ、たたむの？」と話し掛けてきて、職員と一緒にタオルを畳んで下さいました。

北海道出身の山田様は北海道訛り(?)が抜けず、時々話しの内容が聞き取りにくいですが、話し好きで親しみやすい利用者様です。(B・Cユニット M)



そして、その様子を見ていた同じユニットの秋山ライ様は「姉ちゃん、私もたたくみたい」と申し出て下さいました。

以前からもタオル畳みを率先して手伝って下さいましたが、体調を崩されていた数か月余りは共同生活で過ごされるのも困難でした。最近では体調が安定し、久々のお手伝いでした。おそらくご家族からのチョコレートのだと思われそうです。

いつも笑顔で職員に対して「兄ちゃん、姉ちゃんなど」と感謝の言葉を掛けて下さいます。

九十歳の山田様、九十歳の秋山様のお手伝いには職員一同大変感謝しております。(B・Cユニット M)

### 「弓道五段」

Eユニットで生活されている三木千枝様は今九十二歳。いつも背筋を伸ばし、歩く姿勢・テンポもご高齢を感じさせない程です。それもその筈、三木様は弓道五段の有段者で、八十三歳まで行っていた様です。きわめてお元氣であった頃は、井野の自宅から浜川弓道場まで自転車で行っていたとのこと。詳しくはお聞きしていませんが、おそらく弓道で数々の功績を残された方なのだ、と推測しています。

そんな三木様ですが、ある日の事、職員が忙しく動いていると、「なにか手伝うしごとはないかい?」と言われるので、エプロンやおしぼりをたたむむのをお願いすると「はいよ、たためばいいのね」と、そして職員が



たたんでいる様子を見て「ダメ!それでは。エプロンはこうたたむの」と畳み方まで教えて頂きました。

三木様からみれば孫世代の私です。ですが、そのお元氣さと共に、たくさんのお見習うことがあると思っています。「この度、弓道教えて下さい」と言ったら、「道具一式持って来たなら、教えてあげるよ」と、軽くあしらわれました。(E・Fユニット S)

### 「すこやか生活日誌」

これからの時期は春野菜が旬を迎えますね。レタスは季節によって多く出荷される産地が変わるそうです。春は茨城から多く出荷されます。レタスはサラダのイメージが強い野菜かもしれませんが、炒め物やスープなど加熱調理もおすす

めです。加熱してかさが減ることたくさん食べられ、食物繊維など摂取することができます。(管理栄養士)

### 「編集後記」

★毎朝のお弁当作り。夫と、春から高校生になった長女の分を二つ。「ありがとう」と「美味しかった」が最大のご褒美です。(S)★春は様々な花が順に咲き始め、通勤が楽しみな季節です。が、やはり私は花より団子!

色気より食い気!(M)★Dユニットでは今「必殺仕事人」のテレビに人気者が殺到。悪をやっつける仕事人の活躍に、ご利用者と一緒に興奮状態の毎日です。(K)★四月は新年度が開始。気持ちを新たに密かにいくつか挑戦を決意しています。少しでも精進が出来ればと。

(S)★百花繚乱の春。各地の花情報、名所花暦が気になります。が、近くに目を転じれば、近隣、施設内に咲く花々も実に見事。今、施設の裏庭でミツバツツジと紅い椿が咲き誇っています。(N)★日高病院へお花見。利用者様の「綺麗で食べちゃいたいくらい」との感想が印象的でした。(S)